

町民の声



金山町の魅力を発信

青柳 栄一さん
(檜台 63歳)

金山町の人口も5000人を切り、子供たちの声も登下校の時間帯しか耳にすることができなくなってきました。休日でも外で遊ぶ子供たちの姿が少なくなってきたと思っています。

人口が少なくなっている反面、金山町を訪れる人、又色々な場面での交流人口は増えてきていると思います。金山町ファンが増えています。

春から私の会社では【おてつたび】というサイトを利用してアルバイトを雇っています。

全国旅をしながら仕事をするというものです。これまで5人雇ってきました。宮崎県、山口県、島根県、兵庫県、大阪府の方々です。

初めて金山町に来て皆さんが言うのは「四方山に囲まれて自然がきれいで街並みが素敵だ。そして何

よりも方言丸出して気さくで飾らない。自然に接してくれる人柄や優しさが嬉しく、今までで一番居心地が良い場所、町だった」と皆さん言ってくれます。この人達が情報発信して金山町に行ってみたい働いてみたいという人が増えています。私たちが知らないところで金山町ファンが増えているのです。

町では空き家は増えているが住める状態の家がないのが現状です。金山町に行ってみたいという人達の受け入れ場所を整備してもらえればと思います。



美ナッツ圃場の作業風景

※いただいたご意見につきましては、議会活動に反映して参ります。



@KAMURO_CAMP SITE

是非グリーンバレー神室へ足を運んでみませんか。
グリーンバレー神室キャンプ場は、令和5年度から、「神室キャンプサイト」として、リニューアルオープンし、従来のキャンプ場に加え、スキー場頂上付近にプライベートキャンプ場『天空サイト』を新設しました。キャンプサイトのほかには「スラックライン」や「ドツラン」などの新たな遊びを満喫できます。

本号の表紙

9月議会定例会は9月5日(火)～12日(火)の予定です

町民の皆様の傍聴をお待ちしています

日程は近くなりましたら町ホームページ内の議会ページでお知らせします。

ポイントNo.1

改選後の新議員による六月議会定例会が開催され、七人の一般質問があった。
町民のための政策実現に向けて、それぞれ実のある提言や質問をした。

さて、新型コロナウイルスも五類に移行され、インフルエンザと同じ扱いとなり、我が町も徐々に行動制限が緩和され、少しずつではあるが以前の活気あふれる金山町に近づいている。

そして令和七年一月に町制施行一〇〇周年を迎える。
それに向けて「小さくとも全国に誇れる町づくり」に行政と議会が更に議論を重ね、社会情勢の変化に対応した持続可能な町づくりが責務となる。
(文責・栗田 保則)

発行責任者

栗田 保則

議会広報常任委員会

委員長 星川 智子
副委員長 中村 忠行
委員 大場 洋介
五十嵐 優一
宮林 聡志